

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



議員 屋比久 満

問われている最大の課題と思う。議員が言う、方言の大切さを肝に銘じ、日常生活を送るように、私自身も心がけていきたい。

◇教育行政を質す
問 (1) 町長の「しまくとう」学校現場で「しまくとう」を活用しているのか。(3) 今後、教育現場で、どのように普及させるのか。

町長 (1) 「しまくとう」の継承、普及は沖縄県民自体が今、

で、しまくとうに触れ学ぶ機会を促進する。

◇公園行政を質す

問 バasketコートはいつか5使用禁止になっているのか。また、Basketコートは、なぜ今まで補修していないのか。

建設部長 概算で整備費用は約1,400万円。既設のゴムチップ舗装から安価なアスファルト舗装にし、ライン引きを行う工事見積書で237万円。今後、予算及びアスファルト仕上げで実施できるか検討する。

◇児童の交通安全を質す

問 保育所・幼稚園・小学校の課外授業に関するマニュアルは有るか。(2) 学校周辺の危険な交差点を把握しているか。

教育部長 (1) マニュアルは無い。(2) 毎年実施している通学路合同点検で、各校からの危険箇所等の情報をもとに把握している。

◇都市マスタープラン

変更は

問 都市マスタープランは平成22年を基準年次として平成32年を見直しの時期だと表現されているが、この計画の変更はどのようなことを目指しているのか何う。

建設部長 沖縄都市モノレール延長等による見直しで平成24

都市整備課長 中間年に大型MICE施設の建設が決定されたことで平成24年に一部改定ということになり、基本的には平成24年度策定のマスタープランの改定が34年頃になる。

その他の質問項目
○国民健康保険の保険料の見直し
○子どもたちの安心・安全について
○大型MICEの状況について

その他の質問項目
○地域福祉計画策定
○放課後児童健全育成事業



◇町政と財政について

問 今、西原町の財政状況は国保の赤字で財政を圧迫していると思う。当局として財政の立て直しはどのように取り組むのか何う。

町長 昨年11月に西原町財政シミュレーションと対策について公表した。その対策を踏まえて予算編成緊急アクションプラン



議員 大城 純孝

か何う。

副町長 歳入問題についていろいろな方面で取り組んでいるが、すぐに増収5千万円、6千万円と入ってくる状況には至らない。当面は今の国保財政を含めて歳出をどう抑えていくかという状況にあることを理解していただきたいと思う。

問 大型MICEの決定以来、すぐく重要な課題となっていて、どう考えているのか何う。

その他の質問項目
○国民健康保険の保険料の見直し
○子どもたちの安心・安全について
○大型MICEの状況について

動向と予算面、体制面を調査しながら、検討していきたい。



議員 伊計 裕子

◇平和行政、町長の決意と見解を

問 安倍首相・自民党は「2020年を新しい憲法が施行される年」と公言し、9条改憲の条文案をまとめている。この「戦争をする国」への暴走に対して、「平和月間」である6月、町長の基本姿勢である「平和な

くして町民福祉なし、平和がすべての原点」、そして憲法第99条の公務員等の憲法尊重擁護義務に照らして、町長の決意と見解を伺う。

◇男女共同参画について

問 昨年、政党に男女均等の候補者擁立の努力義務を課す

「政治分野における男女共同参画推進法」が成立。また、「世界人権宣言70周年」であった。浦添市は「性の多様性を尊重する社会を実現するための条例」の2020年4月施行を目指すとのこと。誰もが尊厳をもって自分らしく生きることを目指せる西原町を目指した条例を策定する考えはないか。

総務部長 議員提案の、誰もが尊厳を持って、自分らしく生きることを目指せる社会というのは、一人ひとりの人権を尊重する上で大切な考え方であると思う。那覇市や浦添市の「性の多様性を尊重する」宣言や浦添市の条例化を目指す流れは重要だと考えているが、条例化については、浦添市の

この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認編集をしたものです。各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。